令和2年度学校評価について

～生徒及び保護者アンケートより～

今年度は、コロナ禍の影響で休校期間があったり、学校行事等が実施できなかつたりするなど、多方面にわたって学校生活に多くの制約がありました。生徒及び保護者アンケートにおいても、これまでとは違う反応が表れて当然と考えていました。実際、保護者アンケートでは、昨年度の結果に比べて、肯定的な回答が全ての項目で低下していました。意外だったことは、生徒アンケートにおいては、19項目中14項目で肯定的な回答が増加していたことです。明確な理由は分かりませんが、丁寧な学習指導や学校再開後のキシリンピックやボッチャ大会などの行事、委員会活動など様々な取組の成果が表れているのではないかと考えられます。

1 生徒アンケート

昨年度のアンケートに比べて、肯定的な回答が増加した項目は、全19項目中14項目。中でも、次の①・②の項目では5ポイント以上増加していました。

(1) 大幅に肯定的な回答が増加した項目（前年度との比較）

- ①「先生は、悩みごとなどを相談しやすい」【教育相談】(75.0%→80.9%)
- ②「毎日学校に行くのが楽しい」【その他・総合】(82.3%→88.3%)
- ③「先生は、熱心に部活動を行い、生徒の良さを伸ばしている」【部活動】(92.3%→96.2%)
- ④「先生は、生徒が清掃に一生懸命に取り組み、校舎内外がきれいになるように指導している」【美化・清掃】(93.5%→97.7%)
- ⑤「岸川中に入學して良かったと思う」【その他】(92.4%→95.0%)
- ⑥「先生は、ボランティア活動や福祉活動が大切であることを指導してくれる」【地域貢献活動】(89.7%→92.1%)
- ⑦「学校行事に力を入れ、生徒の良さを引き出している」【学校行事】(94.8%→96.9%)
- ⑧「先生は、あいさつや時間を守るなどの基本的な生活習慣が身につくよう指導してくれている」【生徒指導】(98.8%→100%)

(2) 肯定的な回答が減少した項目（前年度との比較）

- ①「学校は、保護者や地域の方が、授業や行事を見に来てもらえるようにしている」【その他】(94.6%→90.1%)
- ②「自分は人や周囲の役に立つことができる」【その他】(78.2%→73.9%)

2 保護者アンケート

昨年度のアンケートに比べて、全ての項目で肯定的な回答が減少しました。平均11.4ポイントの減少です。中でも、特に減少した項目は、次の2項目です。

(1) 大幅に肯定的な回答が減少した項目（前年度との比較）

- ①「生徒会・委員会活動が活発に行われ、生徒の良さを引き出している」【生徒会・委員会活動】(94.9→68.2%)
- ②「授業や行事など、生徒の活動の様子を参観する機会が充実している」【開かれた学校】(90.6%→69.6%)

(2) 肯定的な回答の減少が少なかった項目（前年度との比較）

- ①「学校は保護者の声や願いを受け止めている」【その他】(84.5%→81.0%)
- ②「各種たよりや学校ホームページ、メールなどにより学校の様子がよくわかる」【開かれた学校】(94.2%→90.4%)

※保護者アンケートでは、自由記述欄において「学校の様子がわからず、アンケートもよくわからない」「『よくわからない』という選択肢を加えたらどうか」と言う回答を多数いただきました。また、「コロナで特別な対応に追われる日々、前向きに行事を進めていただき感謝しております」「親身になって話を聞いてくださって、とても助かっています」というお言葉をいただいた反面、「一部の教師の態度・言動に疑問を感じる」「部活動の指導が厳しすぎるのでは」など厳しい声もいただきました。その他要望事項も含めて、今後の学校運営の参考にさせていただきます。

※学校にお越しいただく機会の少ない中でのアンケートへのご協力大変ありがとうございました。